

Monthly Lpa

今月のTOPICS

サウンドカラー音楽院卒業生にインタビュー！

エルパが運営する、プロのピアノ講師を目指す方のためのビジネススクール、サウンドカラー音楽院を今春卒業した卒業生にインタビューをしました！

★卒業生インタビュー 松田 百合子(まつだ ゆりこ)さん

◇無事ご卒業を迎えた今の気持ちをお聞かせください。

『とってもとっても嬉しいです！この一言以外に言葉が見つかりません。』

◇入学しようと思ったきっかけは？

『ズバリ、講座内容です。全18講座は、いまの時代に必要で魅力的な内容でした。』

音楽大学を卒業後、年月がたっていたので、改めて学びたいと思いました。』

◇印象に残った授業は？今後の展望もお聞かせください。

『どの授業も印象的でしたが、リトミック実践は楽しかったし、いろいろなアイデアが浮かんできました。イメージアップセミナーも貴重な体験でした。学んだ全18講座内容をさらに深く研究追求して、自信と信頼に繋げていきたいです。音楽をもっと身近にをモットーに、楽しく愉快で魅力的な講師を目指したいと思います。』



新年度入会キャンペーン

エルパでは入園・入学、新生活のスタートに音楽のレッスンを検討されるお客様を応援しています。

3月15日～5月15日まで新年度入会キャンペーンを実施します！

期間中にご入会いただいたお客様には以下の特典をご利用いただけます。

◆レッスン入会金 ￥10,500⇒OFF！

◆ベビーシッター初年度年会費 ￥10,500⇒OFF！

ぜひこの機会にやってみたかった楽器に挑戦してみませんか？



コーディネーターのおすすめ

音楽にまつわるさまざまなおすすめをご紹介します。



春にちなんだ曲はたくさんありますが、皆さんはどんな曲目を思い浮かべますか？

クラシックやポップスも素敵ですが、日本の童謡にも素敵な曲がたくさんあります。

「春の小川」や「花」、「早春賦」は皆さんご存じですよ。柔らかく優しい旋律と、つい微笑んでしまいそうな心あたたまる歌詞。

この時期、生活に変化がある方もいらっしゃると思いますが、春の曲と共に、ご家族や周りの方と一緒に過ごしてみたいか、お花見の季節にもなりました。ぜひ「日本の春」を感じてみてください。(田坂)



ハマダマリコのコーディネーター日記 Vol. 35

威風堂々を弦楽四重奏で演奏したコーディネーター濱田の独り言

先日バレエを見に行ってきました。子どもの頃に友人のバレエの発表会を見に行って以来のバレエの舞台。プロのステージは初めてでした。広い舞台を軽やかにしなやかに踊るバレリーナの姿に思わず惹きこまれていきました。

バレエと言えば、先日スイスのローザンヌ国際バレエコンクールで優勝した菅井円加さんが大きな話題になりましたね。彼女は週6日のレッスンを帰国直後から再開しているそうです。やはり努力の結晶が素晴らしい結果を生むのです。エルパのこの仕事も音楽家の皆さんの「努力」あってこそ。たくさんの素晴らしい音楽家と仕事ができることを改めて感謝する日々です。(濱田)



レッスンレポートより 音楽家庭教師・ベビーシッターのレッスンの様子をレポートよりご紹介します

【音楽家庭教師】

- 宿題の曲が全て合格できました。以前難しくなかなかできなかったのでお休みしていた曲を宿題に出しましたが、それもすらすらと弾けるようになっていました。(東京都N様のピアノ講師より)
- 以前はドリルをやる時はたくさんのヒントを与える必要もありましたが、最近は音符と休符の長さの理解が確実に分かっている事が分かり成長を嬉しく感じます。(東京都S様のピアノ講師より)

【音楽ベビーシッター】

- 好きな和音を見つけて、それを書き留めていきました。次回はそれにメロディをつける予定です。今後も様々な工夫を取り入れて行きたいと思います。(東京都H様のベビーシッターより)
- いつも、私が伴奏して一緒に弾こうとすると、「一人で弾く！」と言って頑張っています。花丸がもらえるのが嬉しいようです。(東京都O様のベビーシッターより)

Musician Interview! (Vol.70)



エルパで活躍する音楽家に聞いてみました。

中村 匡宏 さん (ファゴット) Masahiro Nakamura

国立音楽大学を卒業後、アマチュアの吹奏楽団やオーケストラのお手伝いやアンサンブル・フェムという木管5重奏団を組んで演奏活動を行っている中村さん。エルパでは高齢者施設などでファゴットの魅力をお伝えいただいています。

◇ファゴットってどんな楽器ですか？

あまりなじみのない楽器かもしれませんが、木管楽器の一種でU字に折れ曲がっているのが特徴で、中低音の幅広い音域と柔らかい音色が魅力の一つです。ベースと呼ばれることもあります。

◇演奏するときはどんな気持ちで演奏していますか？

お客様に楽しんでいただくこと、聴き終わった後もふと思い出していただけような演奏を心掛けています。

◇これからの夢や展望について聞かせてください。

ファゴットという楽器はBGMなどによく使われているのですが、その割に知名度が低いのもっと広く知ってもらえるようにしたいと思っています。またクラシックというオーケストラやオペラのような大きな編成のものやピアノやバイオリンのソロに目がいきがちですが(もちろん良いものです)、少人数で行うアンサンブルの世界にも魅力的な曲が沢山あるのでそれを紹介していきたいと思っています。

Lpaの歩み Lpaの未来 ~社長のつぶやき~

先日サウンドカラー音楽院の卒業式を行いました。このサウンドカラー音楽院には私の思いがいっぱい込められています。

毎年たくさんの音大生が学校を卒業し、巣立っていきます。そして一部の方がエルパに登録を希望して下さいます。とても嬉しいことなのですが、皆さん様々な悩みを抱えているのが現状です。活動の方向性、営業面、環境面など悩みは様々です。

そこで、お客様と音楽家を繋いできたエルパだからこそできること、伝えられることがあるのではないかと思います、立ち上げたのがサウンドカラー音楽院です。

1日限りのセミナーから短期コース、長期コースと、講義内容もその都度必要な時に必要な情報を発信させていただいています。

卒業生には主にエルパやサウンドカラー音楽教室で活躍していただいています。その活躍振りを見ていると、嬉しくなりません。私たちにできることはまだまだ沢山あるのだと実感します。これからも、一人でも多くの輝く音楽家を送り出していきたいと思っています。(島貫)